

保護者の皆様、日頃より大変お世話になっております。

さて、この度の新型コロナウイルスの感染拡大によって、これまで私達が経験した事のない不安な日々が続いており、国内外が混乱している状況です。学校の再開も5月上旬まで延期される事態となってしまいました。また、仙台市教育委員会の指示、通知によって、予定されていた始業式、入学式も5月6日以降の再延期が決まり、急遽、緊急メールでお知らせするに至りました。

保護者の皆様には、お子様の入学・始業の準備、休暇の取得の変更、お仕事のご予定の変更等々で大変なご心痛、ご迷惑をお掛けしております事、本当に申し訳ありません。仙台市全体にも感染が拡大している事で、それぞれのご家庭、生徒一人一人、そして私達ができる限りの対策を講じて、日々の暮らしを継続していかなければならないのが現状です。

様々な制限や制約があるこの生活は、私達の心身の健康を少しずつ蝕んでいる気がします。感染者に対する冷たい視線や言動、命がけで医療に従事している方々や自治体で懸命に仕事をしていての方々への誹謗中傷、根拠のないデマ、そして、この状況を狙った詐欺行為等、空しく、とても悲しい気持ちになります。そして私達の生活全般、就労、就活、経済生活、そして生徒達の学習不安や心の健康、様々なしわ寄せが襲ってきています。

今は、マスコミ報道も新型コロナウイルス関係が中心ですし、何をやっても何かに怯えて生活しなければならぬ状態で、心からの笑顔になれない毎日です。生徒達のストレスも大きくなっていると感じます。それだけに、予定していた始業式や入学式では、わずかな時間でも、顔を合わせて、様子を観察したり、声掛けしたりしたかったという思いを、本校の教職員全員が思っていましたし、生徒達に会える事を何より楽しみにしておりました。校庭での始業式の予定でしたが、晴天で気温も上がるという事でしたので、なおさら寂しい気持ちになります。新入生の皆さんや保護者の皆様にとっても、新しい生活がなかなかスタートしない事に対して、不満のはけ口が見つからない状況だと思えます。

しかしまだまだ仙台市でも感染拡大が収まらない状況ですので、収束していく事を待ちながら、私達の行動も変えていかなければならないのも確かな事です。

本日、学年毎に1日かかりで生徒に教科書、学習課題、学校からの連絡プリント等を配付させていただきました。3密を避けるため、そして何より少しでも生徒達のリスクを下げるため、教室や体育館には入れず、校庭全体を使って、教職員全員で対応させていただきました。登校してきた生徒には手指消毒を行い、生徒達が通る箇所も一方通行にして、密集する状態を避けました。また、接触に不安を感じる生徒もいる可能性があるという事を考え、教科書配付の時は担当教員が手袋をして対応させていただきました。

登校してすぐ帰宅させるという対応は、私達にとって、とても不本意なものであり、何より生徒達に申し訳なく思います。しかし、生徒達がHPで示した注意事項をしっかりと守ってくれて、きちんと行動してくれた事に感謝したいと思います。なかには、消毒の準備を自らしてくれていた生徒もいました。3年生の女子生徒に「5月に元気で会おうね。」と声を掛けてみると「校長先生もお身体に気を付けていてください。」とお辞儀をして帰宅していきました。とても健気で嬉しく思います。このような事態であっても、やはり長町中の生徒達は素晴らしいなあと感じます。

今後、まだまだ注意深く生活しなければなりません。そして同時に、いつ誰が感染するか分からない状況ですので、もしもの事があった時は、私達大人が、互いに攻撃したりする事のないようにそして、関係性を「分断」する事がないように冷静な言動を心掛けたいと思います。

長町中学校の素晴らしい子ども達と1日も早く、笑顔で生活できる日を待ちたいと思います。

令和2年 4月16日(木) 長町中学校の1日



午前7時50分 教科書等の配付物を教職員全員で校庭に運びました。



教科書の受け取り場所をクラス分準備して、生徒を待ちました。

生徒達は、指定された時間に登校し、手指消毒の後、クラス発表掲示板で新クラスを確認しました。

午後は、新入生も登校し、教科書を受け取りました。



生徒達は教科書配付箇所ですわっていた新しい担任の先生から

配付物を受け取り、南門から下校しました。

生徒達が笑顔で登校して、通常の教育活動ができる日を心から祈りたいと思います。